

令和5年度 上田市立真田中学校 学校自己評価シート

学校教育目標	めざす子どもの姿	総合評価
<かりがね精神> ・磨き合う知性 ・感じ合う心 ・鍛え合う身体 ・見つめ合う命	・自ら意欲的に学ぶ生徒 ・豊かな心を育む生徒 ・進んで身体を鍛える生徒 ・命を大切にしている生徒	
	本年度の重点目標	
	『学びの自立』～生徒に委ねる活動を通して～ ①授業改善の推進 ②コミュニケーション力の育成 ③特色ある教育活動の充実	

◇ 評価基準 A・・・達成できた／ B・・・おおむね達成できた／ C・・・やや達成できなかった／ D・・・達成できなかった

領域	評価項目	評価の観点	成果と課題	評価				改善策・向上策
				A	B	C	D	
教育活動	授業改善の推進	①「振り返りの時間」を確保しているか。						
		②主体的な学びになるよう、「ひとり学び」の時間を授業の中に位置づけているか。						
		③対話的な学習となるよう、ペア・少人数グループでの活動を位置づけているか。						
		④1人1台端末の利活用と授業のユニバーサルデザイン化を推進しているか。						
		⑤自己課題解決や発展的な力の伸長に繋がる家庭学習になるよう配慮しているか。						
	コミュニケーション力の育成	①ソーシャルスキルを高めるため、考えや思いを発表できる場を設けているか。						
		②明るく開放的な人間関係を築くため、率先して明るく爽やかな挨拶をしたり、紡ぐ(生活記録)で心の交流を図ったりしているか。						
		③歌声が響く学校を目指し、環境を整えているか。						
	特色ある教育活動の充実	①「食と命」をテーマとした探究的な学習に取り組んでいるか。						
		②各教科等とのつながりをもたせ、習得した知識・技能の活用を促すことができたか。						
		③体験活動や調査活動を通して、思考力・判断力・表現力等の伸長を図ることができたか。						
		④地域の教育力を活用し、社会と繋がる学習活動を行っているか。						
学校運営	家庭や地域と連携した学びの場の創造	①地域と連携し、特色ある教育活動の充実に努めているか。(学校運営委員会・学習支援ボランティア・PTA等)						
		②地域に開かれた、また、地域に信頼される学校づくりに努めているか。(HPの発信・各種通信の発行・学年学級PTA)						